

ペルー国立工科大学電気通信訓練研究所における講義

東北大学
教授 末松憲治

総務省からの要請により、ペルー国立工科大学電気通信訓練研究所において、運輸通信省職員及びペルー国内の大学職員を対象として、電気通信研究機構における研究成果等に関して講義を行った。

1. 日程：2016年4月2日(土)～4月7日(木)
2. 場所：ペルー国リマ市 国立工科大学電気通信訓練研究所(INICTEL/UNI)
3. 目的：衛星を利用した防災を中心に、災害時と被災後の対応に有効な衛星通信に関する研究開発の実例について講義を行う。
4. 内容：
 - (1) 第1回
 - ・ 日 時：4月3日(日)9:00-13:00
 - ・ 受講者：約25名
 - ・ 講義題目：災害時にも有効な次世代衛星通信システムおよびハードウェア技術
 - ・ 概 要：東日本大震災時の地上系／衛星系通信システムの被災／輻輳状況
「災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発」の概要
ソフトウェア無線技術の基礎
 - (2) 第2回
 - ・ 日 時：4月4日(月)18:00-22:00
 - ・ 受講者：50名
 - ・ 講義題目：準天頂衛星を用いたロケーション・ショートメッセージ通信システム
 - ・ 概 要：準天頂衛星システムの概要
準天頂衛星を使ったショートメッセージ通信の検討
スペクトラム拡散、CDMA通信技術の基礎